



南アフリカ、レソト、エスワティニにお住まいの皆様及び旅行者の皆様へ

【タイトル】新型コロナウイルス情報（ナショナル・ロックダウン及び国際便について）3/24 現在

【ポイント】

- 昨23日夜、ラマポーザ大統領は、3月26日（木）深夜から4月16日（木）深夜まで21日間のナショナル・ロックダウン（自宅待機）を国民に指示しました。
- ヨハネスブルグ、ケープタウン及びダーバンからの国際線は、欠航が相次いでいますので、帰国を希望する方は、予定便以外についても検討してください。
- 事態は刻々と変化しますので、最新情報の入手に努めてください。

1. 昨23日夜、ラマポーザ大統領は国民に対し、コロナ感染拡大抑制の特別措置として3月26日深夜から4月16日深夜までの21日間、自宅待機措置を訴えました。

その間、医療を受ける場合、薬や食料の購入、社会保障費受給以外は厳格に外出禁止となります。外出禁止措置の例外は、医療（私・公共）関係者、緊急支援、警察、軍、銀行、電力、水、試験所関係者、食料等基礎生活品生産・流通関係、銀行、電力・水・通信保守、検査所、医療衛生品提供。商店は、薬局、検査所、スーパー等生活基礎品、銀行、基礎金融機関、ガソリンスタンド等を除き閉店となります。また企業は、自宅勤務であれば操業可です。警察を支援するために軍も展開されます。違反した者は懲役もしくは罰金が科されます。

詳細・新たな情報が分かり次第連絡します。皆様におかれては、政府の発表に注意しつつ、26日（木）の深夜からのロックダウンに備えるようお願いいたします。期間中は旅券等身分証の携帯を心がけて下さい。

2. 南アからの航空機（国際線）は、欠航が相次いでいます。運航予定であったエミレーツ航空も欠航との情報があり、航空会社に確認が必要です。更なる欠航も十分に考えられますので、帰国を希望する方は、ご自身が予定している便を待つことなく、別便の検討もお勧めします。

一方、24日午前に当館がカタール航空のホームページを確認したところ、その時点では3月26日（木）以降のフライトが予約できる模様です（※）当館が予約の確約を行うものではありません。但し、26日（木）に関しては、全ての便がヨハネスブルグ発となっていますので、ご注意ください。また、空港（ケープタウン空港、ヨハネスブルグ空港（ORタンボ空港））までの移動についても移動手段の確保が難しくなる等注意が必要です。

カタール航空ホームページ

<https://www.qatarairways.com/ja-jp/homepage.html>

【問い合わせ先】 在南アフリカ日本国大使館



在南アフリカ共和国日本国大使館
Embassy of Japan in South Africa

HP : http://www.za.emb-japan.go.jp/itprtop_ja/index.html

住所 : 259 Baines St, Cnr Frans Oerder St, Groenkloof, Pretoria

電話 : +27 12 452 1500 領事・警備

【問い合わせ先】 在南アフリカ日本国大使館

HP : http://www.za.emb-japan.go.jp/itprtop_ja/index.html

住所 : 259 Baines St, Cnr Frans Oerder St, Groenkloof, Pretoria

電話 : +27 12 452 1500 領事・警備